

石川町

# 議会だより

No. 209

令和3年 8月1日

発行／石川町議会  
編集／石川町議会  
広報常任委員会

接種済証  
発行

接種券  
予診票  
を出してお待  
ちください。

2021 6月 定例会

写真／コロナ接種順調に進む

P2 6月定例会 審議結果

P4 紙上中継（委員会）

P5 6月定例会一般質問（町政をただす）

P13 あれからどうなった？（一般質問のその後は）

# 新型コロナウイルス 感染症対策関連議案など 全議案を承認、可決

6月  
定例会

▶進むワクチン接種



6月定例会は6月3日から11日までの9日間の会期で開かれました。条例の一部改正及び廃止、補正予算などの議案が提案され原案のとおり可決したほか、請願3件、議員発議3件を審議しました。また、一般質問には8人の議員が町政を問い、傍聴には63人が訪れました。

**石川町地域応援券(プレミアム付商品券)発行事業経費計上**

**一般会計補正予(第2号)の主なもの**

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業継続支援及び新型コロナウイルスワクチン接種事業への取り組みを中心に、県支出金を主な財源として予算補正を行うものです。

歳出の主なものは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気対策として、石川町地域

援券発行事業に4240万4千円、石川町温泉キャンペーン事業に1500万円、低所得子育て世帯の生活を支援する特別給付金として1527万3千円、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費に3447万9千円、小中学校のICT環境整備経費に1556万1千円、道路新設改良事業に7627万8千円など、歳入歳出それぞれ2億1620万3千円を追加し、予算の総額を70億7307万9千円とするものです。



**被災住宅修理支援事業経費計上**

**専決処分の承認(一般会計補正予算第1号)の主なもの**

今回の補正は、令和3年2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震の被災者に対して、被災程度に応じた住宅の応急修理費及び支援金を交付するための経費として750万円など、歳入歳出それぞれ762万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を68億5687万6千円とするものです。

# 議案・請願・発議 審議結果

議案番号	議案・請願・発議	審議結果	
議案 第34号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度石川町一般会計補正予算-第10号）	原案承認	全 員
議案 第35号	専決処分の承認を求めることについて（平成23年3月11日東北地方太平洋沖地震による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例）	原案承認	全 員
議案 第36号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度石川町一般会計補正予算-第1号）	原案承認	全 員
議案 第37号	石川町立養護老人ホーム設置条例を廃止する条例	原案可決	全 員
議案 第38号	石川町税条例等の一部を改正する条例	原案可決	全 員
議案 第39号	平成23年3月11日東北地方太平洋沖地震による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全 員
議案 第40号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全 員
議案 第41号	石川町汚水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決	全 員
議案 第42号	令和3年度石川町一般会計補正予算（第2号）	原案可決	全 員
議案 第43号	令和3年度石川町水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	全 員
請願 第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書	採 択	全 員
請願 第3号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める意見書の提出を求める請願書	採 択	賛成多数
請願 第4号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	採 択	全 員
発議 第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書	原案可決	全 員
発議 第4号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める意見書	原案可決	全 員
発議 第5号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	原案可決	全 員

## 賛否の討論

### ◎ 請願第3号

トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める意見書の提出を求める請願書

#### 【反対】

トリチウムが体に入った場合は95%が排出され、5、6%がタンパク質と結合し、40日で半減期を迎えます。今後、福島第一原発事故の終息には百年とか千年とかかかると思います。その間冷却し続けねばならないとすれば、処理水の入ったタンクが福島県中に広がることになり、処理水からトリチウムを取る新しい技術ができていないことやWHOが定める基準値以下に薄めた処理水を海洋放出することが認められていないことから反対します。（藤島一浩）

#### 【賛成】

政府は、平成27年に漁業関係者と交わした約束を反故にして、今年の4月13日に閣僚会議でALPS処理水の海洋放出を決定しました。この4月から本格操業の準備に入った漁業関係者や農林業、観光業などの多くの産業、地域の影響は計り知れませんが、政府や東電の風評を抑える具体的な対策や新しい技術の開発などの問題について、納得のいくような説明が必要であり、国民や国際社会の理解は得られないことから意見書の提出に賛成します。（瀬谷寿一）

賛 成		
乾 初美	下山田和雄	
菊池美知男	渡辺 実	
根本 重泰	瀬谷 京子	
瀬谷 寿一	関根 信次	
小木 芳郎	矢内 義将	
増子美知夫	近内 雅洋	
反 対		
藤島 一浩		

# 紙 上 中 継

## 委員会審査



### 総務産業建設常任委員会

#### 「遅霜による果樹被害農家への 支援要望書」町へ提出

4月10日から27日にかけて町内果樹農家が遅霜により甚大な被害を受けました。被害額は、約4800万円、被害戸数は、

もも6戸、なし10戸、りんご12戸、被害面積は34・49haと甚大なものです。

現在の支援は、J A夢みなみ、国・県の各農業果樹対策事業が検討されています。



#### ● 果樹被害

##### 現地調査

6月10日、被害果樹園2カ所の現地調査を行いました。特にももの被害は大きく、なし・りんごも「果実となる子房枯死、



めしべ枯死」の状況が確認されました。また、今後の対応、来春に向けた追加作業の労力などの説明を受けました。調査の内容を町議会に持ち帰り協議の結果、「被害果樹農家への石川町支援要望書」を6月11日に町へ提出しました。

### 文教厚生常任委員会

#### 石川町立養護老人ホーム 長生園の廃止について

養護老人ホーム長生園は、60年以上に渡り、環境上・経済上の理由から、居宅での生活が困難な高齢者の入居施設として役割を担ってきま

した。しかし、園舎の老朽化や入所者の減少により、9月末日をもって養護老人ホーム長生園を閉園することに

なりました。意向確認を行い、他施設への入所を調整します。

Q 今後の養護老人ホーム入所の相談は、

A これまでと同様に、ご本人の意向や状況を確認し、入所判定会を経て、県内の養護老人ホームへの入所調整を行います。

Q 入所者の今後は、



# Q 町長出前講座の設置は

## A 人の話を聞くのが民主主義の原点



菊池美知男 議員

◆高齢者の安全で  
安心な生活を守る  
施策について

【質問】 特殊詐欺の防止策について。

【答弁】 町と警察署が連携し、詐欺の情報提供があった場合、速やかに広報無線等で注意喚起の放送を行っていません。更に詐欺防止に不安な方には、生活環境課もしくは警察署に相談頂ければ、数に限りはありますが、詐欺撃退装置の貸し出しをしています。

【質問】 高齢者の移動等の生活支援対策について



▲消費生活に関することはお気軽にご相談ください。  
(石川地方消費生活相談室 57-6872)

【答弁】 本町では、交通安全教室等のソフト面に力を入れて交通事故防止に努めています。警察署等関係機関と相談しながら、ハード面については、総合的な判断の下に事業を進めたいと考えています。

◆住民参加の町づくりについて

【質問】 町長対話の日について。(日中仕事で来られない方の対応は?)

【答弁】 若い人、参加できない方が来てお話しできるような時間帯を今後検討していきたいと思っています。

【質問】 町長出前講座の設置について。(行政から出向く、町長自ら出かけることも必要と

考えるが)

【答弁】 ご要望による講座や講話、懇談会の開催により、多くの町民の皆様と対話の機会を設けるよう努めています。たいと考えています。

◆町立図書館の活動について

【質問】 読書推進のための方策について。

【答弁】 読み聞かせ室を設置して乳幼児期から本に触れることを推進し、一般利用者に対しては、必要とする図書との出会いの機会を増やす取り組みをしています。

【質問】 町移動図書館運行の考え方について。

【答弁】 図書館に行かずとも近くで図書館の図書が借りられる仕組みを整え、利用者の利便性を向上させたい考えです。

# Q 歴史民俗資料館移転について、町民への説明は

## A 町広報誌やホームページ等で随時お知らせします



乾 初美 議員

### ◆通学支援（スクールバス）事業について

**質問** 街灯もなく急勾配が続く、集落と集落との間に民家がないなど、地理的要件により教育委員会が特に必要と認める場合は、町独自の「通学困難認定基準」を制定しては。  
**答弁** 徒歩通学は体力向上にも役立つので、ご理解いただきたいと思えます。

**意見** スクールバスの様々な活用方法について、将来の町のあり方も踏まえて、教育委員会だけでなく、企画商

工課や関係機関とともに総合的に考えていただきたい。

### ◆石川小・中学校の家用車による送迎について

**質問** 事故防止のため、近隣駐車場や空き地の活用は。  
**答弁** 学校周辺の空き地等の利用をお願いしたいと思えます。

### ◆運動施設の充実について

**質問** 総合体育館トレーニング室の現状は。  
**答弁** ふくしま国体後、トレーニング用の器具を設置する予定になっていましたが、諸事情により設置には至っていません。

**質問** トレーナーの配置について考えは。  
**答弁** 温水プールの軽

運動室は専用のトレーニング場でないため、トレーナーの配置は行っていません。

**意見** トレーナーの配置は、運動中のけがを防ぎ、運動の継続につながるために重要。運動施設の充実は、町民の健康意識を高め、生活習慣病の予防と改善にもつながり、コミュニケーションの場となる。

### ◆認定こども園建設予定地について

**質問** 一般に調整池といわれる貯留方式を取ることはできるのか。石川小学校のようなオンサイト貯留式を検討しているのか。  
**答弁** 総合的に

判断した上で決定していきたいと考えています。

**意見** 小さな子供たちが過ごす場所であり、オンサイト貯留式は避けるべきではないか。



▶オンサイト貯留式が採用されている石川小学校校庭

# Q 中心市街地の再生に向けた取り組みを

## A 現状や課題を踏まえた実行性のある新たな取り組みが必要と考えています



下山田和雄 議員

**質問** 中心市街地の果たしている役割は大変大きい。町長の認識は。

**答弁** 本場に危惧しており、専門家、地域の皆さん、商店街の皆さん、商工会等含め、空き家や空き地をどう活かしたらよいか具体的な内容について検討していきます。

**質問** 豪雨災害からの復興を含めた「まちづくり」の考えは。

**答弁** 空き店舗や空き地の増加に加え、新たな環境変化への対応など、中心市街地の現状や課題を踏まえ、まちなか再生に向けた新たな

な取り組みが必要と考えています。

**質問** 市街地における高齢化が進む中で安全安心に暮らせる「まちづくり」について。

**答弁** 第6次総合計画に基づき、各種施策、まちなかも含めた町民の方が幸せに安心して生活していただけるよう、各施策を推進しています。

**質問** 災害の際、弱者支援計画などできているのか。

**答弁** 要支援者への避難誘導については、本人の了解を得ながら名簿の作成を進めています。また民生委員や地域の方たちに災害が起こった時に要支援者のところに駆けつけていただくような準備を進めています。

### ◆ 県立石川高等学校の存続に向けた取り組みについて

**答弁** 管内唯一の公立高校ですので、管内5町村ともに話をし、取り組んでいきます。

今年度から公務員試験対策のための課外授業がスタート

**質問** 学校の魅力づくりを。

**答弁** 県教育委員会では、「進路アドバイザー」を配置し、特に就職活動をサポートするとともに、今年度から同校独自の取り組みとして、公務員試験対策のための課外授業もスタートさせると伺っています。



▲新たな取り組みが始まった県立石川高校

**質問** 県の統廃合後期実施計画に盛り込まれないためには。

**答弁** キャリア教育として、ワーク・アンド・ライフを実践しています。企業で学んで学校で学ぶという両論をやっているすばらしい学校ですので、公立の高校として火を消さないよう、しっかりと支援していきます。

# Q 町の駅の整備はまちなか再生事業全体を象徴する事業では

## A しっかり取り組んでいきたい、チャレンジしたいと思います



根本 重泰 議員

### ◆旧町内の活性化について

**質問** 旧町内の活性化について4名の議員が質問項目に挙げているが、町長はどのような感想を持っているのか。

**答弁** 地域の皆さん、商店街、商工会、それから関係する皆さん方と相談をしていかなければならないと思っています。行政だけでやるというのは、不可能です。しっかりと現状を見つめて、考えていかなければならないと思います。まちづくりに情熱を傾けていきたいと考えています。

**質問** 水害による公費解体の状況は。

**答弁** 公費解体を実施した世帯は町内全域で110世帯181棟、うち旧町内が84世帯130棟となっています。本年5月31日、公費解体事業が完了しています。

**質問** 当町地区の渡里沢川水害対策は。

**答弁** 県との「まちづくり意見交換会」の中で強く要望しています。

**質問** 今出川改修の進捗状況は。

**答弁** 今出橋下流を1工区、今出橋上流を2工区に分けており、これまで1工区の用地測量や護岸設計、さらには旭橋、今須橋新設設計を行ったところです。昨年度から1工区に関する用地交渉を始め、今年度も引き続き交渉を進めるほか今出橋の

設計を行う予定と伺っています。

### ◆水道の給水地域拡大と石川町飲用井戸給水施設等整備事業の補助について

**質問** 先に検討された3地区の給水地域拡大のその後の経過は。

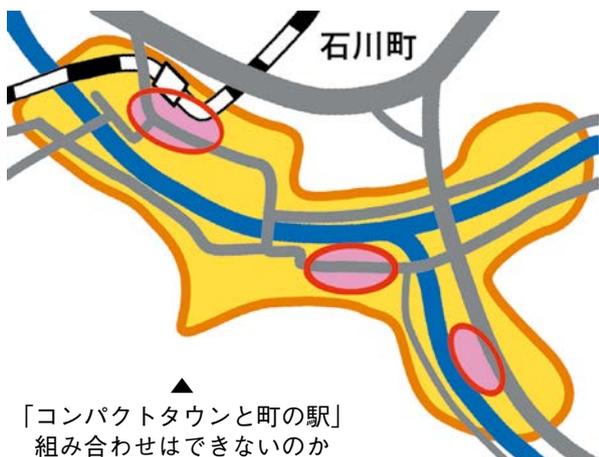
**答弁** 長久保周辺では、「字大内」を、国道118号線沿線では、「大字山形字菖蒲沢と字鬼田」を、県道いわき石川沿線では、「大字谷沢、大字坂路、大字谷地」を拡張する区域と定め、申請書類を作成し、本年3月に県へ認可の申請をしたところです。

**質問** 石川町飲用井戸給水施設等整備事業の補

助の過去申込件数は。

**答弁** 平成29年度より開始された事業で、本年度で5年目となります。過去3年間の申請件数につきましては、平成30年度が15件、令和元年度が25件、令和2年度が18件となっています。

**要望** 石川町の約4分の1が上水道のない地域です。事業の拡大と継続をお願いします。



# Q 自宅療養となった場合の町の支援は

## A 感染者や家族から要望があれば適切に支援を行います



小木 芳郎 議員

### ◆新型コロナウイルスについて

**質問** 自宅療養者へのパルスオキシメーターの貸し出し、購入に係る助成金制度の創設について。

**答弁** 県が機器の貸し出しと健康状態を把握する体制となっているため、町で準備することとは想定していません。  
**質問** 当日のキャンセルに伴うワクチンの取り扱いについて。  
**答弁** 国が定めた接種順位に基づき、貴重なワクチンが無駄にならないよう対応しています。



▲パルスオキシメーター

### ◆まちなかの賑わいを取り戻す施策について

**質問** 今後の施策は。  
**答弁** 官民一体となつたまちづくりを展開していきます。

**質問** 空き家バンク・空き地バンク、更に農地バンクによる土地の利活用について。  
**答弁** 制度が広く周知されていない状況です。周知を図り制度の活用を促進していきます。

**質問** 空き家の調査と結果について。  
**答弁** 行政区長を通じ、空き家の調査を実施中で、約300件の空き家があると認識しています。

### ◆農業振興について

**質問** 担い手不足の中山間地域の現状分析について。

**答弁** 農地や里山の荒廃が進んでいると認識しています。

**質問** 農業再生に向けた町の施策は。

**答弁** 担い手や地域農業の在り方を明確にするため、アンケート調査や地域ごとの話し合いを進めていきます。

**質問** 小規模農家に対する支援策について。



▲公費解体後のまちなかの風景  
(三芦橋付近)

**答弁** 荒れ地を有効活用できる農産物の検討を積極的に進め、若手・担い手を育成したいと考えています。

**質問** 魅力ある野菜や果樹の情報発信は。

**答弁** 農協が広域化されたスケールメリットを生かし、農産物のPRに努めています。

**質問** 町独自のブランド化の確立について。

**答弁** 既存事業の効果を検証したうえで、新たな支援策についても検討します。

**質問** 4月11日の遅霜被害についての支援は。

**答弁** 将来に不安を持たないよう町の補助制度を検討していきます。

**要望** 基幹産業である農業を次の世代につなぐ事ができるような厚い支援をお願いします。

# Q 県道古殿須賀川線の狭隘区間の早期改修を

## A 沿線住民の気持ちになって県に強く要望します



瀬谷 寿一 議員

### ◆ 森林整備について

**質問** 「里山・広葉樹林再生プロジェクト」は。

**答弁** 放置されたシイタケ原木林の整備を行うもので、県と連携して取り組んで行く考えです。

**質問** 林道は、4トン車が入れる幅が必要だが。

**答弁** その都度敷砂利などの補修をしています。基幹路網は、環境税などを活用した整備を検討します。



▲幅員 4 m で対向車と交差できない中田矢造地内

### ◆ 森林資源の活用と林業振興について

**質問** 道の駅やこども園を木造建築でやれな

**答弁** こども園や道の駅等で地元の木材を使うということとは原点と

**質問** 国では「森林経営管理制度」を提唱しているが町の取り組みは。

**答弁** 現地調査を数年かけて行い、その後、伐採等を行います。今年度は、調査と併せて仕組みづくりを考えていきます。

### ◆ 子どもの森林学習について

**質問** これまでの取り組みは。

**答弁** 平成18年度から県森林環境交付金を活用し、森林自然観察や木工などの森林活用体験を行っています。

**質問** 授業での取り組みは。

**答弁** 幼稚園、小中学校の学習指導要領が改訂され、持続可能な社会の担い手をつくるのが載りました。す

べての教科を通して森林問題や環境問題等について、計画的に取り組んでいきます。

### ◆ 地域森林

アドバイザー制度と植樹祭について

**質問** 森林整備10年計画の推進のために森林アドバイザーを活用しては。

**答弁** 森林整備計画の着実な実施と森林管理制度推進を図るためアドバイザー制度の活用を検討します。

**質問** 地球温暖化防止の観点からも子どもが参加する植樹祭を開催できないか。

**答弁** 石川地方で2年に1回持ち回りで植樹祭を行っています。子どもが参加することは大事なことで良く検討します。

# Q まちなか再生をどう進める

## A 官民一体となったまちづくりの取り組みを着実に進めます



瀬谷 京子 議員

### ◆ まちなか再生について

**質問** 令和元年台風被害により、181棟10世帯（うち旧町内130棟84世帯）の家屋が解体された。住民の行先は。

**答弁** 転居と転出合わせて約30件（うち町外転出12件）です。

**質問** 石川バイパスの開通時期は。

**答弁** 2020年代初頭の全線開通を目指すとしていますが、早期開通へ県と連携を図っていきます。

**質問** 今出川改修の完



▲工事が進められている石川バイパス（双里字谷津地内）

了時期は。

**答弁** 国庫及び県費の予算により予測が不明確ですが早期完了へ強く要望していきます。

**質問** まちなかがこのように衰退した要因は。

**答弁** 地域内の人口減少やモータリゼーションの進展、施設の郊外移転、大型店の郊外展開等と考えます。

**質問** まちなかに賑わいを取り戻す施策は。

**答弁** 公共施設や町営

住宅を街中に造る、若者を引き出す、行政と商工会、住民が一つになってやることです。

**質問** まちなか再生行動計画は平成26年から10年間で、あと2年で終了する。評価は。

**答弁** 全50事業のうち23事業が完成し、特にモトガツコの利用者が年間8万7千人を上回ったほか、まちなか駐車場など多くの利用があり一定の成果がありました。

**質問** 未実施の事業と今後の取り組みは。

**答弁** まちの駅整備、石川駅改築と周辺整備、石川五山の樹種転換など約半数が未実施となっており、水害やコロナ対策等、社会情勢の変化や課題を踏まえ、計画を見直す考えです。

**質問** 源平山の森林再生事業に伴い、地区住民の要望でもある、緊急時一時避難所の広場の整備や遊歩道の整備ができないか。

**答弁** 「まちなか再生行動計画」にも森林再生事業の活用と併せて避難経路の確保を謳っています。「桜谷トレイル」構想でも検討した経緯がありますが、森林再生事業は原発事故後の森林整備と再生が目的のため、避難所や遊歩道の事業化は目的外で困難です。

**意見** 人口減少、高齢化が進展しており、まちなか機能を充実させ、田園地帯との共生、防災性を高め、誰もが安心、安全に、楽しく暮らせるコンパクトシティを。まちなかに集える「まちの駅」構想を期待する。

# Q SDGs、町の取り組みは

## A 重要な課題で、町や関係者の取り組みが必要で理解・普及に努めます



渡辺 実 議員

### ◆SDGsの推進について

**質問** SDGsの国の取り組みを伺う。

**答弁** 2015年国連総会で採択された「持続可能な開発目標」で17のゴールを定め、世界全体で取り組んでいます。

政府も実施指針を定め、優先課題8分野で取り組んでいます。

**質問** 地方自治体の役割と推進の考えを伺う。

**答弁** 誰一人取り残さない社会を実現するためには、町や関係者の取り組みが必要で、同

時に、人口減少など地方課題解決が期待されています。

**質問** 具体的な取り組みは。

**答弁** SDGsを原動力とした地方創生を推進しています。

**質問** 町の指針や行動計画の策定の考えを伺う。

**答弁** 今後、検討します。

**質問** 町長の考えを伺う。

**答弁** 非常に重要なことと、対応していきま

### ◆図書館の今後の在り方について

**質問** 図書館経営状況は。

**答弁** 蔵書数は3万冊を超え、来館者は3万2千人、貸出冊数も2

万3千冊に増加しています。

**質問** 委託経営から直営にする考えを伺う。

**答弁** 当面は委託で経営します。直営は今後

**質問** 文科省は「これからの図書館像」で、本の貸出の他に、もう一つの役割「課題解決支援サービス」が大事だと述べています。町の考えは。

**答弁** これを受けて、あり方を再考します。

**質問** デジタル化の環境整備の考えを伺う。

**答弁** 必要と考えています。

### ◆旧雇用促進住宅跡地の活用について

**答弁** 若者・子育て世帯の移住・定住を推進します。



▲活用が待たれる雇用促進住宅跡地

**質問** 今後の進め方は。

**答弁** 今年度中に方針を決定したいと考えています。

### ◆旧南山形小の利活用について

**質問** これからの活用は。

**答弁** 当面、公文書保管施設として利用を継続します。

**質問** 地元との協議は。

**答弁** 要請や相談があれば、協議に応じます。

あれからどうなった？

# 一般質問のその後は

令和2年6月  
定例会より

## 北須川・今出川の河川 改修事業の進捗状況は

●河川の水害対策の現状は。

●県は本田市街地の洪水被害の軽減を図



▲洪水対策工事が完成した北須川

るため、平成21年度に社川圏域河川整備計画が作成されました。この計画では、千五沢タムの構築と合わせた北須川及び今出川の狭窄部の河川整備が示されました。北須川では、古舘橋から上流約500メートル間の両岸の護岸改修が計画さ

れ、現在、今年度末の完了を目指し進められています。

また、今出川にお

ける河川整備は、北須川との合流地点から上流約300メートル間の河川改修が計画されて、現在では今出橋から下流の用地買収が進められています。

●台風第19号による被災箇所への復旧状況は。

●一昨年の台風第19号では、一級河川社川や北須川の越水等

によって、河川の堤防決壊や護岸崩壊等の大きな被災箇所が17ヶ所で発生しました。

県では、令和元年度から災害復旧工事に着手し、現在までに7ヶ所が完了していますが、残りについても引き続き今年度末の完了を見込んで工事を進めているところです。

また、これらの災害復旧工事とともに年次計画による堆砂除去や堤防補強工事を実施しながら水害対策が進められています。

## 高齢者の温泉利用の助成について

今年4月から、高

齢者タクシー券（最大額1万円）の半額分が、温泉券としても利用できるようになりまし

●申請できる方は。

●令和3年3月31日現在80歳以上で、石川町に住所がある方です。

タクシー券または温泉券は後日郵送されます。（代理申請も可能、その際は代理人の印鑑も持参してください。）

●申請方法は。

●役場保健福祉課窓口にて、印鑑と本人確認書類（後期高齢者医療保険被保険証、マイナンバーカード等）を持参し申請します。

●いくら使えるの。

●1回につき温泉券2枚（千円分）利用できます。

※詳細については、保健福祉課へご相談ください。



# 未来に向かつて

・ 高校生の声

県立石川高校

3年 芳賀

輝あきら

## 部活動で得たこと



私は野球部に所属しています。最後の夏の大会に向けて日々一生懸命練習に励んでいます。

私が高校野球を通して得たものは、心の強さです。私は高校で初めてキャプテンを務めることになりました。今までキャプテンの経験がないため、どのようにチームを引っ張っ

ていけばよいのか不安でした。そんな時、私は今年のキャプテンである先輩にアドバイスをもらいました。先輩からは「上を目指さなければいけない。お前からは厳しくしていかないと強くはなれない」と言われました。私は昔から人に強く注意することが苦手でした。人に嫌われることが怖かったから

です。しかし、そこを自分で乗り越えずに最後に後悔はしたくないと思いました。それから私はチームのことを考え、ダメな所があれば厳しく指摘するようになりました。野球は私の心を強く大きく成長するきっかけを与えてくれました。夏の大会では、チームを引っ張り相手に全力で挑みにいきます。



▶私を大きく成長させてくれた高校野球

## 編集後記

スペイン風邪以来の大きな「ウイルス騒ぎ」各地で大変な事になっています。石川でも各所でも弱っています。就職率もリーマン・ショック以来最悪。でも、ガマン。陽は又のぼります。

藤島一浩

## 議会インターネット中継

町議会では、本会議の映像を配信しています。町ホームページを経由してYouTubeで視聴することができますので、是非ご覧ください。ホームページへはこちらのQRコードからアクセスできます。



議会を  
傍聴しませんか  
9月定例会「一般質問」は  
9月6日(月)の  
予定です。

### 議会広報 常任委員会

委員 長	委員 長	委員 長	委員 長	副委員 長	委員 長
瀬谷 寿一	藤島 一浩	乾 初美	菊池美知男	根本 重泰	小木 芳郎

